「パワーエレクトロニクスの基本」正誤表&補足

最新更新日：2026 年 11 月 08 日

数理工学社

初刷の正誤表

頁	位置	誤	正
p.43	3.4.1 フーリエ級数	A_0, A_1, A_2, A_3, A_n	a_0, a_1, a_2, a_3, a_n
p.43	3.4.1 フーリエ級数	B_1, B_2, B_3, B_n	b_1, b_2, b_3, b_n
p.45	3.4.2 全高調波歪率	A_0, A_1, A_2, A_3, A_n	a_0, a_1, a_2, a_3, a_n
p.45	3.4.2 全高調波歪率	B_1, B_2, B_3, B_n	b_1, b_2, b_3, b_n
p.59	下から 3 行目	$\therefore\ (T_{\mathrm{ON}} + T_{\mathrm{OFF}})V_{\mathrm{i}} = T_{\mathrm{OFF}}V_{\mathrm{o}}$	$\therefore T_{\mathrm{ON}}V_{\mathrm{i}} = T_{\mathrm{OFF}}V_{\mathrm{o}}$

記述の補足

頁	位置	補足内容
p.6	2～3 行目：「DC-DC 変換を例に挙げて，パワーエレクトロニクス技術が高効率，省エネルギーである理由を確認する.」の後に挿入。	（『付録 C「1.4 高効率化へのキーポイント」の補足』（Web）に記載。）